

仕 様 書

1 品名及び数量

冷熱衝撃装置 1 式

2 仕様等

番号	区 分	機 能 ・ 項 目	機 能 ・ 項 目 の 説 明
1	本 体	装 置 概 要	① 電子部品等の温度耐久性評価に対応する、空冷方式の気相冷熱衝撃試験装置であること。 ② 気相冷熱衝撃試験装置は、2 ゾーン又は 3 ゾーン切替え式であること。
2	“	性 能 概 要	下記に示す 2 つの試験が出来ること。 ① 連続 1000 サイクル以上の温度サイクル試験が安定して実行可能な構造・耐久性を有すること。 ② -60°C ～ $+200^{\circ}\text{C}$ （保持時間各 30 分、昇温・冷却時間各 30 分）の条件設定が可能であること。
3	“	電 源	三相 AC200 V (50/60Hz) 30 A 以下であること。
4	“	外 寸 法	W800 mm 以下 × H1800 mm 以下 × D1100 mm 以下
5	“	内 寸 法 (試 料 室)	W320 mm 以上 × H148 mm 以上 × D230 mm 以上 (または有効容積 10 L 以上)
6	“	測 定 孔	測定孔を本体側面に 1 個以上備えること。
7	性能	温 度 範 囲	低温試験温度範囲： -65°C 以下～ 0°C 高温試験温度範囲： $+60^{\circ}\text{C}$ ～ $+200^{\circ}\text{C}$ 以上
8	“	温 度 変 動	$\pm 0.5^{\circ}\text{C}$
9	“	温 度 復 帰 時 間	5 分以内
1 0	“	熱 交 換 方 式	空冷方式
1 1	付 帯 機 能	表 示 ・ 操 作 部	カラー液晶表示部を備え、リアルタイムで各チャンネルの温度波形及び数値表示が行えること。試験実施回数を管理するトータルサイクルカウンター機能を搭載すること。
1 2	“	データ保存・出力	内部メモリへのデータ保存機能を有し、USB メモリ等の汎用メディアを介して CSV 形式でパソコンへデータ抽出・出力が可能であること。
1 3	制御・安全機能	操 作 性	タッチパネル式画面等により、試験プログラム設定及び運転状態の可視化、並びに的確な操作が可能であること。
1 4	“	安 全 対 策	過昇温/過冷却防止装置、冷凍機保護（高圧スイッチ等）、過電流遮断器、ドア開閉検知機能を有すること。
1 5	搬 入 ・ 施 工	搬 入 ・ 設 置	指定場所への搬入、レベル出し、設置、各種配線、試運転調整を行うこと。
1 6	“	荷 重 分 散 対 策	据付予定機器の重量に対し、設置床面の許容荷重をオーバーする恐れがある、或るいは、局所荷重が集中す

			る場合は、受注者の負担および責任において荷重分散板（敷鉄板等）の選定・加工・設置を行うこと。
1 7	操 作 説 明	操 作 説 明	設置・試運転後、操作説明を行うこと。
1 8	提 出 書 類	提 出 書 類	取扱説明書、配線図/外形図を各 1 部、提出すること。
1 9	検 収	検 収	動作確認及び操作説明終了後、立会い検収を行うこと。
2 0	保 証	納 入 実 績	これまで国内において、10 台以上納入実績がある装置であること。
2 1	“	問 合 せ	機器使用について不明点は担当者に問い合わせ確認ができること。また、サポート拠点が国内にあり日本語でサポートを受けられること。
2 2	“	初 期 保 証	検収日から 1 年間、通常使用で生じた瑕疵は、無償対応を行うこと。
2 3	“	保 証	本装置に構造上重大な欠点があった場合は、保証期間終了後でも無償対応すること。
2 4	納 期	納 期	令和 9 年 1 月 29 日迄に納入可能なこと。